



市民ネットワークちば

No.61

7人の代理人
(市議会議員)

小西由希子 (中央区)

福谷章子 (緑区)

湯浅美和子 (美浜区)

長谷川ひろ美 (花見川区)

常賀かづ子 (稲毛区)

山口晴美 (美浜区)

高野はるみ (若葉区)

表①：不祥事発覚年表 (2003.4～)

- 03.9 児童養護施設「ほうゆう学園」の措置費の流用
- 04.1 花沢元県議の市税滞納不正免除
- 05.2 JFEスチール(株)の違法排水・シアン流出
- 05.4 産廃処分場建設をめぐる個人情報漏洩
- 05.5 千葉市食品衛生協会の補助金、委託料の不正受給
- 06.4 市滞納税決算数値の改ざん(*1)
- 06.7 市教職員窃盗事件に対する虚偽公表
- 06.9 都市計画法違反業者、市民ゴルフ場整備落札(*2)

(*1) (*2) 詳細はP5の議会トピックスを

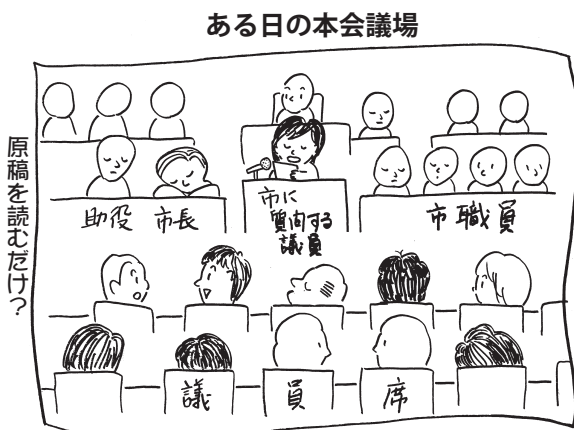
2003年の市議会議員選挙後に、花沢元県議の市税滞納不正免除が表面化しました。その後、市民ネットワークを含めた少数の議員による追求と市民の直接請求によって、この4月に千葉市の長年にわたる決算数値改ざんも明らかになりました。千葉市の不祥事をうんざりさせています。

特集

議会改革は市民の力で!

行政を監視する議会がどうなっているのかと奮起し、傍聴に行っても、形式化・形骸化された質問と答弁のやり方に驚くばかりです。議員でなくとも眠気をおさえる事はできません。さらに具体的な議論が展開されている各常任委員会は、「安全上の問題、部屋の狭さ」を理由に市民の傍聴はできません。

■ どうなっている議会



原稿を読むだけ?

市に対する質問を市を背にするのね

緊張感がないね……

■ 大事な一步を踏み出そう

議会改革はそのための大事な一步です。市民ネットワークは、開かれた議会にするために、委員会の傍聴や請願者の直接意見陳述を求めてきました。単に議員特権や報酬の高低を議論するのではなくこの問題にしっかりと参加していく必要があります。それを推進していく議員や首長を選出する事は、さらに大きな一歩です。(浅沼ミカ)

■ 市民が求めているもの

戦後ハコものづくりによる高度経済成長を、国民と銀行・企業、政府・自治体と一緒に突き進めました。物質的には豊かになった現在、よりこまやかな人権への政策や持続可能な環境・社会を求めて、市民が動き出しています。次ページ表②のように、当然、自治体(首長、行政、議会)の求められる役割機能も変化しています。

目次
P1~3 特集「議会改革」
P4~5 議会トピックス
P6~7 市政県政へ新しい顔
P8 インフォメーション